

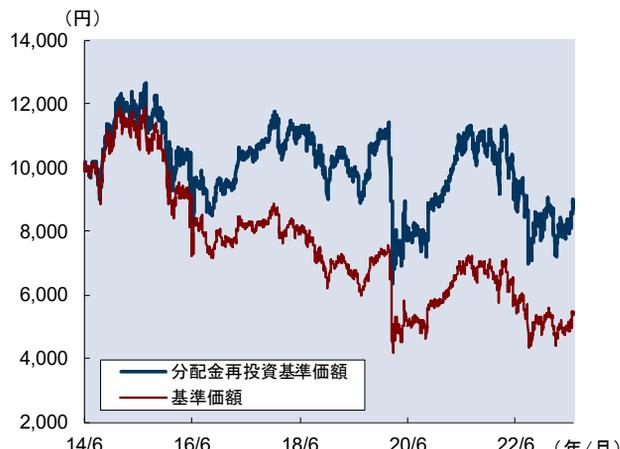
2023年7月31日現在

## 毎月決算コース／為替ヘッジなし

基準価額：5,340円  
純資産総額：8.3億円

設定日：2014年6月30日  
決算日：毎月15日(ただし、休業日の場合は翌営業日)  
信託期間：2023年9月12日まで

## 設定来基準価額推移



## 期間別騰落率(%)

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年	設定来
ファンド (分配金再投資)	8.13	8.07	-0.14	-6.77	11.89	-21.93	-12.66

## 分配金実績(円)(1万口当たり、税引前)

設定来累計：3,960円

決算日	23/2/15	23/3/15	23/4/17	23/5/15	23/6/15	23/7/18
分配金	10	10	10	10	10	10

## ポートフォリオ構成比

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIー	97.5%
ヨーロッパ・リート・ファンドー毎月分配シェア(円建て)	
短期債券マザーファンド	1.4%
現金等	1.1%

上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

上記の基準価額、分配金再投資基準価額および期間別騰落率は信託報酬(詳細は、後述の「ファンドの費用」をご参照ください。)控除後のものです。分配金再投資基準価額およびファンド(分配金再投資)の騰落率は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

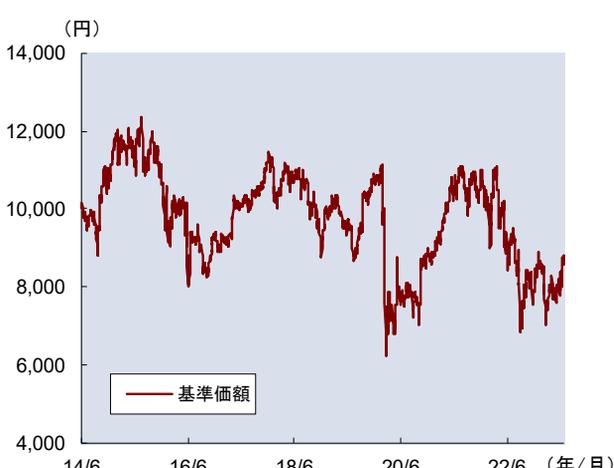
上記のポートフォリオ構成比率は対純資産総額比です。基準日時点のデータであり、将来のポートフォリオの内容を示唆するものではありません。計理処理上、直近の追加設定が純資産総額に反映されないことなどの理由により、現金等の数値がマイナスになる場合があります。

## 資産形成コース／為替ヘッジなし

基準価額：8,586円  
純資産総額：4.4億円

設定日：2014年6月30日  
決算日：毎年6月15日および12月15日(ただし、休業日の場合は翌営業日)  
信託期間：2023年9月12日まで

## 設定来基準価額推移



## 期間別騰落率(%)

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	8.29	8.16	-0.08	-6.71	12.09	-21.28	-14.14

## 分配金実績(円)(1万口当たり、税引前)

設定来累計：0円

決算日	20/12/15	21/6/15	21/12/15	22/6/15	22/12/15	23/6/15
分配金	0	0	0	0	0	0

## ポートフォリオ構成比

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIー	97.8%
ヨーロッパ・リート・ファンドー年2回分配シェア(円建て)	
短期債券マザーファンド	1.0%
現金等	1.3%

上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

上記の基準価額および期間別騰落率は信託報酬(詳細は、後述の「ファンドの費用」をご参照ください。)控除後のものです。運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

上記のポートフォリオ構成比率は対純資産総額比です。基準日時点のデータであり、将来のポートフォリオの内容を示唆するものではありません。計理処理上、直近の追加設定が純資産総額に反映されないことなどの理由により、現金等の数値がマイナスになる場合があります。

最終頁の「本資料のご利用にあたってのご留意事項等」

をご覧ください。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

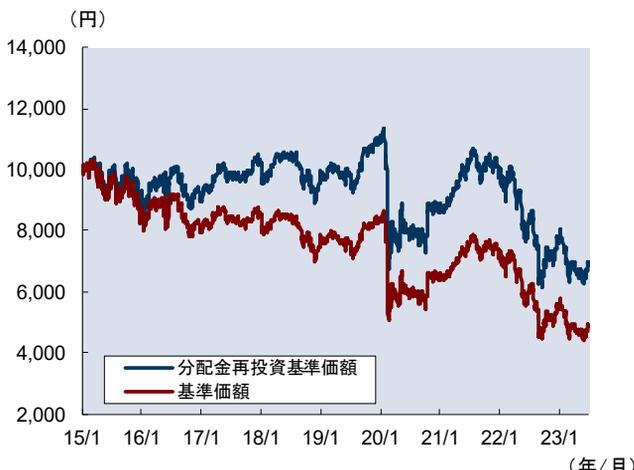
2023年7月31日現在

## 毎月決算コース／為替ヘッジあり

基準価額：4,869円  
純資産総額：1.3億円

設定日：2015年1月30日  
決算日：毎月15日(ただし、休業日の場合は翌営業日)  
信託期間：2023年9月12日まで

## 設定来基準価額推移



## 期間別騰落率(%)

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年	設定来
ファンド (分配金再投資)	8.82	0.54	-10.58	-18.17	-11.91	-34.18	-31.12

## 分配金実績(円)(1万口当たり、税引前)

設定来累計：2,776円

決算日	23/2/15	23/3/15	23/4/17	23/5/15	23/6/15	23/7/18
分配金	10	10	10	10	10	10

## ポートフォリオ構成比

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIー	96.1%
ヨーロピアン・リート・ファンドー毎月分配シェア(円ヘッジ)	
短期債券マザーファンド	1.7%
現金等	2.1%

上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

上記の基準価額、分配金再投資基準価額および期間別騰落率は信託報酬(詳細は、後述の「ファンドの費用」をご参照ください。)控除後のものです。分配金再投資基準価額およびファンド(分配金再投資)の騰落率は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

上記のポートフォリオ構成比率は対純資産総額比です。基準日時点のデータであり、将来のポートフォリオの内容を示唆するものではありません。計理処理上、直近の追加設定が純資産総額に反映されないことなどの理由により、現金等の数値がマイナスになる場合があります。

## 資産形成コース／為替ヘッジあり

基準価額：7,004円  
純資産総額：0.9億円

設定日：2015年1月30日  
決算日：毎年6月15日および12月15日(ただし、休業日の場合は翌営業日)  
信託期間：2023年9月12日まで

## 設定来基準価額推移



## 期間別騰落率(%)

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	8.51	0.13	-11.04	-18.28	-12.24	-34.17	-29.96

## 分配金実績(円)(1万口当たり、税引前)

設定来累計：0円

決算日	20/12/15	21/6/15	21/12/15	22/6/15	22/12/15	23/6/15
分配金	0	0	0	0	0	0

## ポートフォリオ構成比

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIー	98.2%
ヨーロピアン・リート・ファンドー年2回分配シェア(円ヘッジ)	
短期債券マザーファンド	0.8%
現金等	1.0%

上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

上記の基準価額および期間別騰落率は信託報酬(詳細は、後述の「ファンドの費用」をご参照ください。)控除後のものです。運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

上記のポートフォリオ構成比率は対純資産総額比です。基準日時点のデータであり、将来のポートフォリオの内容を示唆するものではありません。計理処理上、直近の追加設定が純資産総額に反映されないことなどの理由により、現金等の数値がマイナスになる場合があります。

## &lt;主要投資対象&gt;

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII - ヨーロピアン・リート・ファンドの状況

## 資産構成比率

リート	70.4%
株式等	28.5%
現金等	1.1%

## ポートフォリオの特性値

配当利回り*2	4.4%
組入銘柄数	57

## 組入上位銘柄

	銘柄	国名	業種*1	比率
1	ウェアハウス・ド・ポウ	ベルギー	産業施設	7.2%
2	ユニベイル・ロダムコ・ウエストフィールド	フランス	店舗	6.4%
3	ジェシナ	フランス	オフィス	6.3%
4	スイス・プライム・サイト	スイス	複合	6.3%
5	クレピエール	フランス	店舗	6.1%
6	ヴォノヴィア	ドイツ	住宅	6.0%
7	ランド・セキュリティーズ・グループ	英国	複合	4.6%
8	セグロ	英国	産業施設	3.8%
9	インモビリアリア・コロニアル	スペイン	オフィス	3.8%
10	マーリン・プロパティーズ	スペイン	オフィス	3.5%

## 国・地域別構成比率

英国	28.5%
フランス	22.1%
ベルギー	11.9%
ドイツ	10.3%
スイス	8.4%
その他、現金等	18.9%

## 業種別構成比率\*1

複合	26.2%
オフィス	20.4%
産業施設	18.0%
店舗	15.6%
住宅	13.6%
その他、現金等	6.2%

## 通貨別構成比率

ユーロ	53.4%
英ポンド	30.1%
スイス・フラン	8.2%
スウェーデン・クローナ	7.3%
その他、現金等	1.1%

比率は、主要投資対象「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII - ヨーロピアン・リート・ファンド」の純資産総額比です。上記の比率は小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

上記は基準日時点におけるデータであり、将来の成果を保証するものではなく、市場動向等により変動します。また、ポートフォリオの内容は市場動向等を勘案して随時変更されます。

\*1 業種はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ビー・ブイによるものです。

\*2 ファンド構成銘柄配当利回りです。費用、税金、信託報酬控除前のものです。また、実際の分配金利回りとは異なります。

2023年7月末現在

## 市場環境

7月の欧州リート市場は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index(配当込み、ユーロ建て)でみると10.4%の上昇となりました(6月29日と7月28日の指数の値で比較)。

上旬は、堅調にスタートしましたが、6月の米連邦公開市場委員会(FOMC)の議事録で追加利上げについて言及されたことなどが嫌気され、上昇幅を縮小する展開となりました。中旬以降は、インフレの鈍化傾向や欧州中銀(ECB)による利上げ観測の後退などが好感されて大きく上昇しました。

国別ではドイツやスウェーデンの上昇率が目立ちました。また、業種別では住宅や複合が上昇しました。



欧州リート市場：FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index(配当込み、ユーロ建て)  
当指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。  
当ファンドのベンチマークではありません。  
出所：ブルームバーグ



## 今後の見通し

欧州リート市場は、持続的なインフレや更なる金融引き締めも見込まれるなか、経済成長や企業収益への圧力が高まり、神経質な展開が続くものとみています。足元までのような金利上昇局面において、リートの相対的な利回りの高さに着目した投資家需要はやや減少すると考えています。一方で、ディフェンシブな特性も備えているため、一定のサポートも期待できるものとみています。

なお、法令の定めに基づく書面による決議の結果、本ファンドは2023年9月12日をもって信託を終了(繰上償還)いたします。

上記は過去のデータであり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。  
コメント中の市場の動きに関する数値は、基準価額に対応した期間で記載しています。基準価額の変動率は分配金再投資基準価額を用いて算出しています。また、コメントは特定の有価証券の勧誘、推奨を意図したものではありません。

## 収益分配金に関わる留意点

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

## 投資信託で分配金が支払われるイメージ

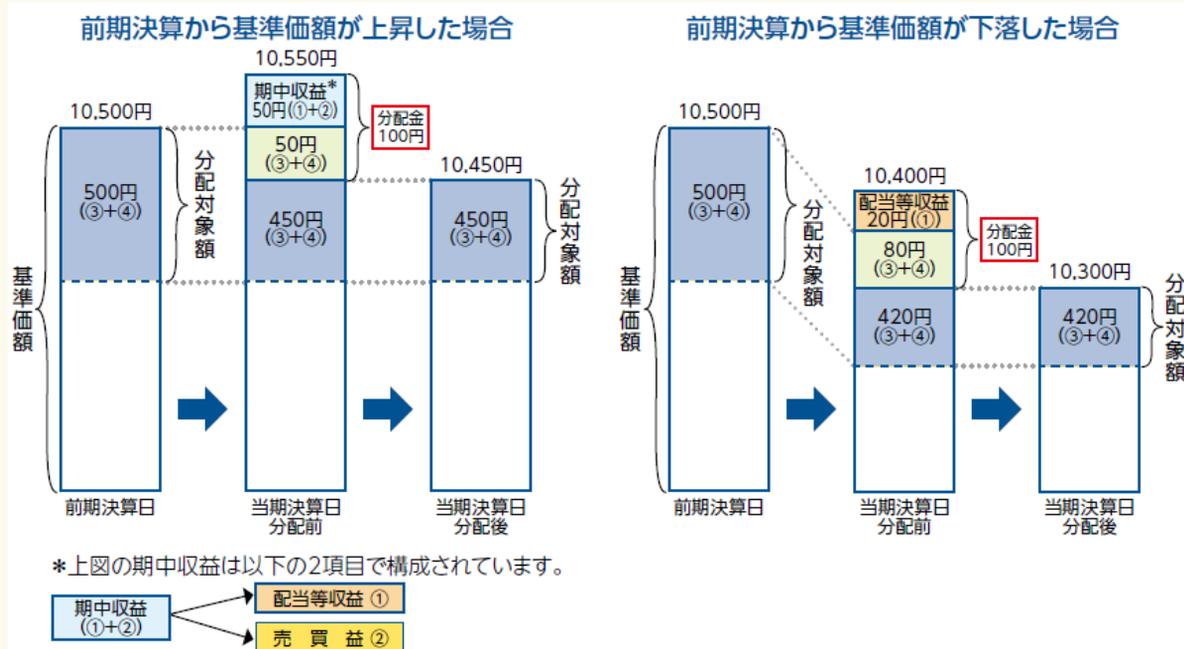


分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金(当該計算期間よりも前に累積した配当等収益および売買益)④収益調整金(信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分)です。

## 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合



※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

上記のとおり、分配金は計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合がありますので、元本の保全性を追求される投資家の場合には、市場の変動等に伴う組入資産の価値の減少だけでなく、収益分配金の支払いによる元本の払戻しにより、本ファンドの基準価額が減価することに十分ご注意ください。

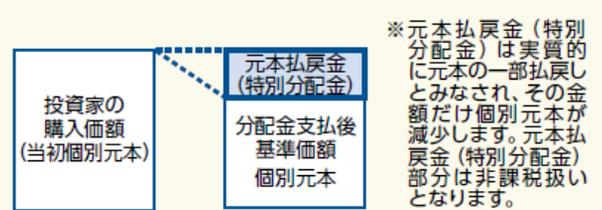
## 収益分配金に関わる留意点(続き)

投資家のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の基準価額の値上がりだが、支払われた分配金額より小さかった場合も実質的に元本の一部払戻しに相当することがあります。元本の一部払戻しに該当する部分は、元本払戻金(特別分配金)として非課税の扱いになります。

## 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



## 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



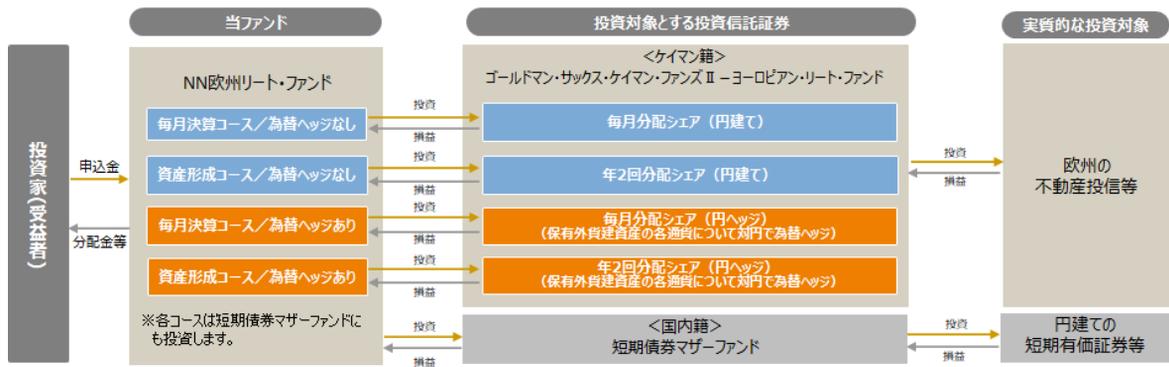
普通分配金: 個別元本(投資家のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資家の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

## ファンドの特色

特色1 欧州のリートを実質的な主要投資対象とします。

以下の投資信託証券への投資を通じて、欧州の上場不動産投資信託証券(リート)を中心に投資します。投資国の分散、流動性確保の目的により不動産事業会社の株式にも投資します。



※上記のケイマン籍外国投資信託において、原則として、純資産総額の70%以上を欧州のリートに投資します。

特色2 為替ヘッジの有無と決算頻度の組み合わせからお選びいただけます。

特色3 主要投資対象とする投資信託証券の運用はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ビー・ブイが行います。

※資金動向や市場動向によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

## 基準価額の変動要因

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて外貨建ての不動産投信など値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むこともあります。当ファンドの投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。**なお、投資信託は預貯金とは異なります。

## 主な変動要因

## 価格変動リスク

不動産投信や株式は企業の業績、経済・政治動向、需給関係、その他の要因によりその価格が変動します。不動産投信が保有する物件の賃貸料収入が減少したり、保有物件そのものの価格が下落した場合、不動産投信の価格が下落する要因となります。なお、借入金利が上昇した場合には金利負担が増大するため、不動産投信の価格が下落する要因となります。また、不動産投信が保有する物件が地震や火災の被害を受け、保険等による十分かつ迅速な補償が見込まれない場合など、予測不可能な事態によっても不動産投信の価格が下落することがあります。

## 信用リスク

不動産投信や株式の発行体企業の倒産または財務状況の悪化等により、当該不動産投信や株式の価格は大きく値下がりし、または全く価値のないものになる可能性があります。

## 為替変動リスク

**毎月決算コース／為替ヘッジなし 資産形成コース／為替ヘッジなし**

投資対象とする投資信託証券は外貨建資産を保有しますので為替変動の影響を受け、投資している通貨に対し円高になることが当ファンドの基準価額の下落要因となります。

**毎月決算コース／為替ヘッジあり 資産形成コース／為替ヘッジあり**

投資対象とする投資信託証券において、保有する外貨建資産について対円で為替ヘッジを行い為替変動の影響の低減を図りますが、完全に為替変動の影響を排除することはできません。また、為替ヘッジを行う際、日本円の金利がヘッジを行う通貨の金利よりも低い場合、この金利差相当分のヘッジコストがかかります。このヘッジコストの分だけ当ファンドの収益率が低下する要因となります。

## カントリーリスク

一般に不動産投信等への投資は、その国の政治・経済動向、通貨規制、資本規制、税制等の要因によって影響を受けます。そのため、投資対象有価証券の発行国・地域の政治経済、社会情勢等の変化により、金融・資本市場が混乱し、資産価値が大きく変動することがあります。

## 流動性リスク

不動産投信や株式等の有価証券を売買する場合、その相手方が存在しなければ取引が成立しません。特に、売買しようとする有価証券の流通量が少ない場合等には、当ファンドが最適と考えるタイミング・価格で売買できない可能性があります。この場合、享受できるべき値上がり益が少なくなったり、または、被る損失が増加したりする可能性があります。

## 投資対象に係る留意点

当ファンドは特定の業種、特定の国・地域に絞った銘柄選定を行い、ポートフォリオを構築しますので、各種のリスクが相対的に大きくなる傾向にあり、当ファンドの基準価額の動きが大きくなる場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

## お申込みメモ

購入単位	販売会社が別途定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が別途定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額(基準価額の0.2%)を差し引いた額とします。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して7営業日目からお申込みの販売会社にてお支払いいたします。
スイッチング	販売会社によってはファンド間のスイッチングを行うことができます。スイッチング時の手数料等、詳細は販売会社にお問い合わせください。
申込不可日	アムステルダム銀行の休業日、ロンドン銀行の休業日、12月24日には、購入・換金・スイッチングのお申込みを受け付けられないものとします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うために大口の換金申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金申込みの受付を中止することおよび既に受け付けた購入・換金申込みを取消すことができます。
信託期間	2023年9月12日まで 毎月決算コース／為替ヘッジなし、資産形成コース／為替ヘッジなし:2014年6月30日設定 毎月決算コース／為替ヘッジあり、資産形成コース／為替ヘッジあり:2015年1月30日設定
繰上償還	①当ファンドが投資対象とする外国投資信託が存続しないこととなる場合には受託会社と合意のうえ、信託契約を終了し、信託を終了(繰上償還)させます。 ②次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了させること(繰上償還)ができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>信託契約の一部解約により受益権口数が10億口を下回った場合</li> <li>信託契約を解約することが受益者のために有利であると認めるとき</li> <li>やむを得ない事情が発生したとき</li> </ul>
決算日	毎月決算コース／為替ヘッジなし、毎月決算コース／為替ヘッジあり 毎月15日 (休業日の場合は翌営業日) 資産形成コース／為替ヘッジなし、資産形成コース／為替ヘッジあり 毎年6月15日および12月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	原則として毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。販売会社との契約によっては分配金が自動的に再投資されます。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除の適用はありません。

※本ファンドは2023年9月12日をもって信託を終了(繰上償還)します。購入のお申込みは2023年8月9日まで、換金のお申し込みは2023年8月29日までとします。

## ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	販売会社が別に定めるものとし、購入申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>上限3.85%(税抜き3.5%)</b> を乗じて得た額とします。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>0.2%</b> を乗じて得た額とします。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	<p>信託財産の純資産総額に対して<b>年率1.023%(税抜き年0.93%)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運用管理費用は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。</li> </ul> <p>投資対象とする投資信託証券の運用管理費用 <b>年率0.58%</b>            実質的に負担する運用管理費用の合計 <b>年率1.603%(税込み)程度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>投資対象とする投資信託証券の運用管理費用の中には取引頻度に応じた額や最低支払額が設定されているものがあるため、投資対象とする投資信託証券における取引頻度や資産規模などにより当該運用管理費用および当ファンドの実質的な運用管理費用の総額が上記料率を上回ることがあります。</li> </ul>
随時	その他の費用・手数料	<p>①ファンドに係る手数料等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>監査費用、目論見書および運用報告書等作成費用等のファンドの信託事務に要する諸費用(ファンドの純資産総額に年率0.055%(税抜き0.05%)を乗じて得た額を上限とします。)</li> <li>組入有価証券の売買時の売買委託手数料</li> <li>信託財産に関する租税</li> <li>ファンドの借入金の利息</li> <li>受託会社が立替えた立替金の利息</li> </ul> <p>②投資対象とする投資信託証券に係る手数料等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理、カストディ、監査、リーガル等の業務にかかる費用等</li> <li>租税</li> <li>組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料</li> <li>取引税</li> <li>借入金や立替金に関する利息</li> </ul> <p>※その他の費用・手数料の合計額は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>

※ファンドの費用の合計額については投資家の皆様ที่ファンドを保有する期間等に応じて異なりますので表示することができません。

## 販売会社一覧(1/2)

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(登金)第3283号	○		○		○
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第370号	○				
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号	○		○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○		○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○			○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○			○	
木村証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第6号	○				
Jトラストグローバル証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第35号	○				
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第188号	○				
株式会社証券ジャパン※	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第170号	○		○		
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第114号	○				
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○			○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○				○
とちぎんTT証券株式会社※	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第32号	○				
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○				
日産証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第131号	○			○	○
野村證券証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○		○	○	○
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第24号	○				
株式会社北洋銀行	登録金融機関 北海道財務局長(登金)第3号	○			○	

※ 毎月決算コース／為替ヘッジなし、資産形成コース／為替ヘッジなしのみのお取扱いとなります

## 販売会社一覧(2/2)

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長(登金)第1号	○				
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○				
三井住友信託銀行株式会社 (委託金融商品取引業者 UBS SuMi TRUSTウェルス・マネジメント株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○		○	○	
山和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第190号	○				
UBS SuMi TRUSTウェルス・マネジメント株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3233号	○		○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○		○	○	○

## 委託会社その他関係法人の概要について

■ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社 (委託会社)  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号  
 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、  
 一般社団法人日本投資顧問業協会、  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
 信託財産の運用の指図等を行います。

■ 三井住友信託銀行株式会社(受託会社)  
 信託財産の保管・管理等を行います。

■ 販売会社  
 本ファンドの販売業務等を行います。  
 販売会社については、下記の照会先までお問い合わせください。  
 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社  
 電話 03-6437-6000  
 (受付時間:営業日の午前9時から午後5時まで)  
 ホームページ・アドレス: www.gsam.co.jp

## 本資料のご利用にあたってのご留意事項等

- 本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます。)が作成した資料です。投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しいたしますので、必ずその内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本ファンドは値動きのある有価証券等(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。
- 本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載された過去の運用実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。投資価値および投資によってもたらされる収益は上方にも下方にも変動します。この結果、投資元本を割り込むことがあります。
- 本資料に記載された見解は情報提供を目的とするものであり、いかなる投資助言を提供するものではなく、また個別銘柄の購入・売却・保有等を推奨するものでもありません。記載された見解は資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更する場合があります。
- 個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、当該個別銘柄の売却、購入または継続保有の推奨を目的とするものではありません。本資料において言及された証券について、将来の投資判断が必ずしも利益をもたらすとは限らず、また言及された証券のパフォーマンスと同様の投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。
- 投資信託は預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。
- 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。

2023年8月8日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

NN 欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）  
NN 欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）  
NN 欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジあり）  
NN 欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジあり）  
信託終了（繰上償還）決定のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のお引立てを賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、追加型証券投資信託「NN 欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）」、「NN 欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）」、「NN 欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジあり）」および「NN 欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジあり）」につきまして、2023年7月4日（火）現在の受益者の皆さまを対象に、信託終了（繰上償還）にかかる書面決議を2023年8月8日（火）に行いました。

その結果、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上の賛成をもって本決議は可決されましたので、当初の予定通り、2023年9月12日（火）をもって信託を終了（繰上償還）いたします。

何卒、ご理解を賜わりますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具